# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (January 2004)

International application No.

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2005/000221

	). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT	ant naceanac	Relevant to claim No.
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant Microfilm of the specification and drawing		6,8-17
Y	annexed to the request of Japanese Utilit Model Application No. 63051/1987 (Laid-ope No. 89375/1989) (Kabushiki Kaisha Horiba Seisakusho), 13 June, 1989 (13.06.89), Page 6, line 7 to page 10, line 18; Fig. (Family: none)	en	J, J- 17
Y	JP 5-312755 A (Mitsubishi Electric Corp. 22 November, 1993 (22.11.93), Par. Nos. [0002] to [0014] (Family: none)	),	15-17
			·
	-		
·		·	·
	·	*	

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2005/000221

Box No. II O	bservations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)
1. Claims No	search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons: os.: hey relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:
2. Claims No because the extent that	os.:  ney relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an  t no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. Claims No because th	os.: ney are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).
Box No. III O	bservations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)
For the r	Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows: reasons stated below, inventions of claims 1-17 are not considered as to form a single general inventive concept.
resin seali of an inte The speci a material	ial technical feature of the inventions of claims 1-7 is in that ing is carried out while covering a to-be-exposed part of the surface smal device. ial technical feature of the inventions of claims 8-17 is in that having a relative dielectric constant of not more than 5 is used lating substrate for an alcohol concentration sensor.
claims.	pired additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable
2. X As all searce any addition	chable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of mal fee.
3. As only so	me of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
4. No required restricted to	d additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:
Remark on Protest	The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.  No protest accompanied the payment of additional search fees.

発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int.Cl.7 H01L21/56, G01N27/22

## 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int.Cl.7 H01L21/56, 23/28-31, G01N27/22

#### 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2005年

日本国実用新案登録公報

1996-2005年

日本国登録実用新案公報

1994-2005年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

朗油オスレ砂めたわる女辞

し、 関連すると語のられる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 61-32535 A(三洋電機株式会社), 1986.02.15, 第2頁左上欄第15行-右下欄第7行,第1図(ファミリーなし)	1-7, 14
Y	JP 11-274196 A(セイコーエプソン株式会社), 1999.10.08, 段落 0008-0010, 第 1 図 & WO 99/50908 A1 & US 6821822 B1 & KR 2001-012976 A	1-7
Y	JP 4-350550 A(日本特殊陶業株式会社), 1992.12.04, 段落 0011-0019,第 1-5 図(ファミリーなし)	3-17

#### C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

#### \* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用す る文献 (理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

12.04.2005

国際調査報告の発送日

26. 4. 2005

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官(権限のある職員)

3031

4 R

橋本 憲一郎

電話番号 03-3581-1101 内線 3471

## 国際調査報告

<u> </u>	EMPART LIMENT	
C(続き).	関連すると認められる文献	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	日本国実用新案登録出願 62-63051 号(日本国実用新案登録出願公開 1-89375 号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイ クロフィルム(株式会社堀場製作所), 1989. 06. 13, 第6頁第7行-第10頁第18行,第1図(ファミリーなし)	6, 8-17
Y	JP 5-312755 A(三菱電機株式会社), 1993.11.22, 段落 0002-0014(ファミリーなし)	15-17
	•	
	•	
	ė.	

第日	日	請求の範囲の一部の調査ができないときの意見 (第1ページの2の続き)
		第3項 (PCT17条(2)(a)) の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作
成し	<b>T</b>	かった。
1.	Γ	請求の範囲 は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。 つまり、
2.	۲	請求の範囲 は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない国際出願の部分に係るものである。つまり、
3.	<u>г</u>	請求の範囲 は、従属請求の範囲であってPCT規則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に 従って記載されていない。
第四根	<b>A</b>	発明の単一性が欠如しているときの意見 (第1ページの3の続き)
70-17	*:~	べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。
į	請	求の範囲1-17に記載の発明は、以下の理由により、単一の一般的発明概念を形成するよう 関していない。
る	べき請求	求の範囲1-7に記載された発明における特別な技術的特徴は、内部素子の表面の露出させき部分を被覆して樹脂封止を行うことである。 求の範囲8-17に記載された発明における特別な技術的特徴は、アルコール濃度センサの絶 版として、比誘電率5以下の材料を使用することである。
1. Г	-	出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求 の範囲について作成した。
2. F		追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追加調査手数料の納付を求めなかった。
з. Г		出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。
4. 「		出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。

# 追加調査手教料の異議の申立てに関する注意

「 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあった。

「 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがなかった。